

# 報告 第1回策定懇談会

第4期瀬谷区地域福祉保健計画策定に向けて、9月19日（木）に第1回策定懇談会を開催し、学識経験者や地域、福祉保健団体等を代表する委員の皆様にご意見をいただきました。

今回は前半に「第3期の振り返り」をテーマにグループワーク、後半に「第4期に向けて」をテーマに全体で議論をいたしました。

## 第3期の振り返り

第3期の基本目標ごとに成果や課題について話し合いました。たくさんのご意見をいただいた中から、ポイントをまとめて掲載しました。

### ☆基本目標Ⅰ 隣近所で見守り・支え合う地域づくり

成果) 障害の啓発活動や取組を通して障害理解が進んだ。  
サロンや見守りグッズが充実してきた。  
地域の見守りの意識が高まった。  
こども食堂やこどもの居場所が増えてきた。

課題) 8050問題・引きこもりなどは、地域との接点がなく気づくことが難しい。  
本当に支援が必要なこどもの情報共有が難しい。  
赤ちゃんから青年以降も途切れない支援を。  
虐待など深刻な問題に地域で気づき、すぐ動ける体制づくり。 等

### ☆基本目標Ⅱ 健康・長寿をめざす地域づくり

成果) スポーツで多世代交流が進んだ。  
サロンで認知症予防の啓発が進んだ。  
認知症カフェ・コミュニティカフェが増えた。

課題) 特定健診の受診率が低い。  
若い人向けの健康づくりの活動が少ない。  
すべての年齢層での健康長寿にしたい。  
歩けない等、活動に参加できない方への支援が必要。 等



### ☆基本目標Ⅲ 誰もが活動に参加する地域づくり

成果) まんまるクラフトや事業所販売等を通じて障害児者との関わりが増えた。  
高齢者も障害者も地域参加の意識が高まった。  
施設と地域のつながりが増えた。

課題) リタイアした男性とのつながりができていない。  
誰でも役割を持ち、活躍できる仕組みづくり。  
若い世代の地域活動の参加が少ない。  
居場所・集える場があることの周知。  
担い手不足や高齢化。 等



## ～第4期計画に向けてのご意見～

- ☆第3期の目標はまだクリアできていないわけではないので、引き続き第4期へつなぐ。
- ☆こどもから成人まであらゆる世代の考え方を取り入れていけば、将来の計画に沿える。
- ☆こどもらしさを引き出す、のびのびと楽しんで交流できる子どもに対しての取組を広げたい。
- ☆こどもたちにとっての「ふるさと瀬谷」がどうなっていくか。各地域の中で、子育てがしやすい地域づくりをすることが大切。
- ☆こども達をどう地域の中で見守り育てていくかが大事。
- ☆こども時代からの意識醸成は課題であり、こども達が素直に育っていく地域づくりをしていきたい。
- ☆基本目標は第4期を継続したい。こどもが話題になっているため、こどもの視点を入れ、どの目標にも切り口としてこどもが入ってよいだろう。
- ☆障害の人が避難訓練と一緒に参加できる取り組み。
- ☆障害は特別な存在ではなく、ちょっとした配慮や環境でクリアできることはたくさんある。
- ☆多様性を認め合う地域をどう作っていくか？外国籍の方も増えている。マイノリティの人をどうサポートできるか？
- ☆障害のある子は支援される側だけでなく、一人一人できることがたくさんある。支援する側にもなれる。
- ☆地域でその子のできることを一緒に考え、育ちを一緒に見て、共感しあえると良い。
- ☆障害のある子も、地域に当たり前にいるという感覚を共有して話し合えたら。お互い様の気持ち。
- ☆高齢者の方にも役割を作り、活躍をいただく仕組みづくり。地域活動の中で一緒に取り組んでいただくという観点が大切。
- ☆認知症に対する理解を深め、予防という観点で考える。元気で生きがいをもち生活をしてもらう。
- ☆こども、高齢者、障害者、いずれの分野でも居場所づくりは活動が生まれる原動力である。
- ☆「居場所」も様々ある。プレイパークやコミュニティカフェも。
- ☆担い手として、新たな人が入りにくい。ボランティアの担い手も一定のところに入れ替わる必要がある。
- ☆活動づくりが大切。リタイアした人も積極的に参加できる地域づくりが課題。
- ☆災害の時や介護が必要になった時、一番大切になるのは地域の支え。
- ☆見守り・支え合いが災害時にどう活かされるのか？健康長寿にもつながる。
- ☆「日頃の備え」「福祉施設や学校と地域の関わり」「交通安全」しっかり行うこと大事。
- ☆担う人の負担を軽くする方法も合わせて計画に盛り込まなくては頑張っている人が疲れてしまう。
- ☆活動は、使命感だけでは続かない、やっている側が楽しいと思えることが大切。

### 【第4期計画策定委員メンバー】敬称略

学識経験者	名和田 是彦	連合町内会自治会連絡協議会	諸橋 政治	シニアクラブ連合会	笹生 登
学識経験者	岡田 朋子	民生委員児童委員協議会	福田 愛一郎	社会福祉事業者	中野 しずよ
医師会	太田 和代	主任児童委員連絡会	森谷 薫	ボランティア団体	八木澤 恵奈
歯科医師会	大内 昇	青少年指導員連絡協議会	高橋 三雄	小学校長会	倉岡 ナオミ
薬剤師会	石田 七瀬	スポーツ推進委員連絡協議会	飯沼 宏氏	中学校長会	山川 伸二
地区社会福祉協議会 分科会	網代 宗四郎	保健活動推進員会	安田 智子	福祉保健センター	五十嵐 吉光
社協障害福祉分科会	津田 秀幸	食生活等改善推進員会	石川 みき子	福祉保健センター	藤澤 智明
社協社会福祉施設分科会	平本 千恵子	障害者支援団体	紅林 千津子	担当) 福祉保健課 松木 岡本 鈴木 松浦	
社協社会福祉団体分科会	奥津 敏雄	子育て支援団体	宮本 早苗		